

令和元年第5回川崎市議会定例会

請願陳情文書表

(その1)

請 願 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	請 願 提 出 者	紹 介 議 員	要 旨	付託委員会
9	1. 10. 11	川崎球場遺構保存に関する請願	東京都新宿区 在住者 ほか 378名	橋 本 勝 山 田 晴 彦 宗 田 裕 之 堀 添 健 松 川 正二郎 三 宅 隆 介	富士通スタジアム川崎に現存する、本市が誇る歴史的遺産といえる川崎球場時代を象徴する「外野フェンス」及び「照明塔」を本市の「指定文化財」として登録すること。	まちづくり 委員会
10	1. 11. 27	沖縄県民投票で沖縄県民の出した民意と地方自治を尊重し辺野古基地建設のための埋め立て土砂投入を停止し、話し合いによる問題の解決を求める意見書を政府に提出することを求める請願	多摩区 在住者 ほか26団体、2,758名	大 庭 裕 子	沖縄県民投票で沖縄県民の出した民意と地方自治を尊重し、辺野古基地建設のための埋め立て土砂投入を停止し、話し合いによる問題の解決を求める意見書を政府に提出することを求める。	総務委員会

陳 情 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	陳 情 提 出 者	要 旨	付託委員会
25	1. 11. 1	川崎市立橋高等学校屋外グラウンドの人工芝化に関する陳情	中原区 代表者 ほか 2団体	市立橋高等学校の屋外グラウンドの人工芝化及び同校周辺の土ぼこり防止等に役立っている植木（ツツジ等）の一部枯れている部分の再整備を陳情する。	文教委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
26	1. 11. 5	公共施設の契約関係が、下請との間の二重構造になっている件及び請負期間を2～3年の短期にする市の条例制定に関する陳情	宮前区 在住者	<p>私の1つの提案は、5年、10年の長期期間の指定管理を改めて、通常の競争入札のように2年から3年の短期にして、一度選定された会社は、例えば続けて応募できない制度にしたらどうですか。短期の指定管理によって健全な競争が生まれ、本市の予算節約になり、なおかつ、市内の業者を優遇できるように、更に現場の緩みを締めるためには必要ではありませんか。</p> <p>提案の2つ目は、公的な施設は下請け孫請けという二重構造の契約関係は禁止してほしいです。仕事を請け負った会社は下請け企業に現場作業員の雇用・採用を任せ、雇用関係は「派遣」、「請負」にしても、下請け会社と契約して、何か問題が生じたときには雇用関係にある下請け会社に押し付け、無責任にも現場下請け会社に責任はない、トラブルへの「無責任」を通しています。しかも、下請け社員に現場仕事を押し付け、責任と作業を丸投げにする二重構造はぜひ禁止してください。</p>	総務委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
27	1. 11. 5	安全・安心の医療・介護の実現のため夜勤改善と大幅増員を求める陳情	横浜市中区 神奈川県医療労働組合連合会 代表者	<p>安全・安心の医療・介護を実現するために、下記事項につき、地方自治法第99条に基づく国に対する意見書を提出していただけるよう陳情いたします。</p> <p>1 医師・看護師・医療技術職・介護職などの夜勤交替制労働における労働環境を改善すること。</p> <p>(1) 1日かつ1勤務の労働時間8時間以内を基本に、労働時間の上限規制や勤務間のインターバル確保、夜勤回数の制限など、労働環境改善のための規制を設けること。</p> <p>(2) 夜勤交替制労働者の週労働時間を短縮すること。</p> <p>(3) 介護施設や有床診療所などで行われている「1人夜勤体制」を無くし、複数夜勤体制とすること。</p> <p>2 安全・安心の医療・介護を実現するため、医師・看護師・医療技術職・介護職を増員すること。</p> <p>3 患者・利用者の負担軽減を図ること。</p> <p>4 費用削減を目的とした病床削減は行わず、地域医療に必要な病床機能を確保すること。</p>	健康福祉 委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
28	1. 11. 5	介護施設の人員配置基準の引き上げのために、国に対し意見書の提出を求める陳情	横浜市中区 神奈川県医療労働組合連合会 代表者	<p>介護制度の真の持続性を確保するために、以下の項目について陳情します。</p> <p>1 特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）等の人員配置基準を定めた条例を改正し、介護職員及び看護職員の人員配置基準を実態に見合った水準に引き上げること。</p> <p>2 以下の項目について、国に対し意見書を提出すること。</p> <p>(1) 介護施設の介護職員及び看護職員の人員配置に関する基準省令について、現行の「利用者3人に対して1人以上」を実態に合わせて「利用者2人に対して1人以上」に引き上げること。</p> <p>(2) 夜間の人員配置の基準となっている「厚生労働大臣が定める夜勤を行う職員の勤務条件に関する基準」を見直し、夜間勤務者の配置水準を引き上げること。また、1人夜勤は解消すること。</p> <p>(3) 上記の項目を保障するため、介護報酬の引上げを行うこと。保険料負担・自治体負担を軽減するために、介護保険財政における国の負担割合を大幅に引き上げること。</p>	健康福祉 委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
29	1. 11. 12	「(仮称)川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例」(素案)に関する意見募集に関する陳情	川崎区 差別のない人権尊重を考 える川崎市民の会 代表者	「(仮称)川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例」(素案)の意見募集については重大な疑義があるため、適切な措置を講じていただきたい。	文教委員会
30	1. 11. 19	中原区上小田中の騒音問題の改善を求める陳情	中原区 在住者	中原区上小田中の自動車修理工場で日常的に騒音が発生しており、近隣に居住している住民の生活に支障を来している。市に指導を求めてきたが、誠意のある対応がなされていない。 近隣住民が健康な市民生活を送ることができるよう、市は工場に対し、騒音の改善についてしっかりと指導してほしい。	環境委員会
31	1. 11. 19	国に対して福祉職員の大幅な増員と賃金の引き上げを求める陳情	横浜市神奈川区 全国福祉保育労働組合神奈川本部 代表者	1 福祉職場の職員配置基準を抜本的に引き上げ、その配置基準と労働基準法を守ることができる予算・人件費を保障するよう、国に意見を上げてください。 2 全ての福祉職員の賃金を引き上げ、全産業平均との月約10万円の格差を無くすよう、国に意見を上げてください。	健康福祉 委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
32	1. 11. 20	「(仮称)川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例」と「罰則」に関する陳情	川崎区 在住者	現在、本市議会で審議中の「(仮称)川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例」の「本邦外出身者に対する不当な差別的言動」の禁止及び刑事罰の規定は、本来のヘイトスピーチ規制法を大幅に拡大解釈させたもので附帯決議の違反にも当たるので、本条例案の廃案を求める。	文教委員会